

令和 5 年度		2 学年	普通 科		
教科名	外国語	科目名	論理・表現Ⅱ		
		担当者	笠原 智穂		
1. 学習目標					
様々な英語表現や文法構造を学習し、生徒自身の経験や意見と繋げながら表現する力を学ぶ。4技能5領域の中でも特にWritingとSpeaking (PresentationとInterview) に重点を置き、アウトプットの力を伸ばすことを目標とする。					
2. 使用教材等					
・教科書名 MY WAY Logic and Expression II					
・副教材名 MY WAY Logic and Expression II Workbook					
3. 学習項目 (学習内容)					
学期	月	単 元	学 習 内 容	時間数	考 査
1	4	Lesson1	現在完了形・過去完了形・未来表現	10	中間考査
	5	Lesson2	助動詞		
	6	Lesson3	受動態・不定詞①	15	期末考査
	7	Lesson4	不定詞②・知覚動詞・使役動詞		
2	8	Lesson5	動名詞・分詞構文	15	中間考査
	9	Lesson6	比較		
	10	Lesson7	関係代名詞・関係副詞	15	期末考査
	11	Lesson8	仮定法		
12	Lesson9	否定表現・代名詞			
3	1	Lesson10	無生物守護構文・that表現	10	中間考査
	2	エッセイライティング		5	期末考査
	3	プレゼンテーション・ディスカッション			
4. 評価の観点					
①コミュニケーションへの関心・意欲・態度		積極的に取り組めたか			
②外国語表現の能力		自己表現が工夫してあるか			
③外国語理解の能力		他の意見を聞きながら自分の意見を纏める事が出来たか			
④言語や文化についての知識・理解		論理的思考を身に付ける事が出来たか			
5. 評価の方法					
・定期考査：		中間考査3回 期末考査3回			
・課 題：		各単元の予習とWorkbookによる復習			
・授業態度：		授業に取り組む姿勢 出席状況 提出物			
・実験レポート：					
・実技テスト：					
6. 学習にあたっての注意とアドバイス					
毎日の授業は「予習を確認する場」であると考えて、日々の予習を必ず行って授業に臨んで下さい。英語力を身に付けるには、予習(Preparation)→授業(Lesson)→復習(Review)を日々繰り返し行うことが大切です。文法が専門人が多いことは分かりますが、文法を理解すればするほど英文の内容を理解できるようになります。繰り返し学習すれば、自然と法則を見つけたり、英語の力がついていると実感できるようになるでしょう。					